

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 安全データシート (SDS)

### 1 製品及び会社情報

製品名	ペイントシェイブES
製品コード	4945
会社名	横浜油脂工業株式会社
住所	横浜市西区南浅間町1-1
担当部門	化学品開発グループ
担当者	奈須 光
電話番号	045-311-4701
FAX番号	0463-89-1330
緊急連絡の電話番号	045-311-4704
奨励用途及び使用上の制限	手の洗淨料
作成日	2020年4月6日
改正日	2021年1月1日
整理番号	4945-01

### 2 危険有害性の要約

#### GHS分類

GHS分類非該当

化粧品

※記載のないものは分類対象外または分類出来ない

#### 危険有害性情報

##### 注意書き

##### 【安全対策】

- ・ 吸入・飲用不可 人体に害があるので飲まないこと。
- ・ 吸入すると、人体に害があるので換気の良い所で使用すること。
- ・ ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

##### 【応急処置】

- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに水で口の中を洗淨し、無理に吐き出させないで医師の診断を受けてください。特に子供などが飲み込んだ懸念がある場合、直ちに医師の診断を受けてください。
  - ・ 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
  - ・ 誤って眼に入った場合、水で15分間注意深く洗ってください。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けてください。
- ※異常のある場合は、医師の診断を受けてください。

##### 【保管・貯蔵】

- ・ 換気の良い涼しい場所で容器を密栓して保管してください。
- ・ 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。

##### 【廃棄】

- ・ 廃棄する際は、中身を使いきってから、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託してください。

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 3 組成、成分情報

- 化学物質 ・ 混合物の区別  
 ・ 混合物

成分名 化学名	含有量 (wt%)	CAS No.	化学式	化審法※ <sup>1</sup>	PRTR法No.※ <sup>2</sup>	毒劇物 該非※ <sup>3</sup>	安衛法※ <sup>4</sup>
水	非公開	7732-18-5	H <sub>2</sub> O	—	非該当	非該当	非該当
メトキシメチル ブタノール	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
ベンジルアル コール	非公開	100-51-6	非公開	(3)-1011	非該当	非該当	表示・通知 対象物質530-2
PEG/PPG -14/2プロ ピルヘプチル エーテル	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
PG	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
シリカ	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
水添ポリイソブ テン	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
BG	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
アルニカ花エキ ス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
キュウリ果実エキ ス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
セイヨウキズタ 葉/茎エキス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
ゼニアオイ花エキ ス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
パリエタリアエキ ス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
セイヨウニワト コ花エキス	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
(アクリル酸/ アクリル酸アル キル(C10- 30))コポリ マー	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
ジエチルヘキシ ルアミン	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
オキシベンゾン -3	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
BHT	1%未満	128-37-0	非公開	(3)-540、(9) -1805	非該当 (閾値以下)	非該当	通知対象物質 262
メチルクロロイ ソチアゾリノン	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
メチルイソチア ゾリノン	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
香料	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
赤106	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
黄4	非公開	非公開	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当

— : 特定できない、規定されていない、及び有用なデータが無い事を表します。

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

- ※1 化審法 官報公示整理番号(化審法)
- ※2 PRTR法報告物質 (2009.10.1.改正対応) に関する項目
- ※3 毒物及び劇物取締法 に関する項目
- ※4 労働安全衛生法 に関する項目  
 表示・通知義務対象物質 : 労働安全衛生法の一部を改正する法律(平成26年法律第82号)  
 名称等を表示、通知すべき有害物質  
 第2種有機溶剤・第3種有機溶剤 : 施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則

法令の概要 (詳細は 15. 適用法令参照)

PRTR

非該当 (閾値未満)

毒物及び劇物取締法

非該当 (含有なし)

労働安全衛生法

有機溶剤中毒予防規則

非該当 (含有なし)

消防法

不燃物である

#### 4 応急処置

大量に吸入した場合

- ・吸入をして気分の悪くなった場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- ・眠気やめまいの症状が出た場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態で休息させる。
- ・呼吸していて嘔吐がある場合は頭を横向きにする。
- ・呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
- ・気分の戻らない時は、医師の診断を受けること。
- ・呼吸が弱い場合は人工呼吸や酸素吸入を行う。
- ・上記症状が出た場合、直ちに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

- ・直ちに水で洗い流し、水で液が付着したところをよく洗うこと。
- ・皮膚刺激または手荒れや発疹・水泡などが生じた場合は、直ちに医師の診断を受けること
- ・気分が悪くなった場合は、医師の診断を受けること。
- ・汚染した衣類を再使用する場合は洗濯してから使用すること。
- ・水で洗淨したのちに衣類が皮膚に張りついている場合は、無理にはがしてはならない。

目に入った場合

- ・直ちに清浄な水で15分以上洗眼する。
- ・コンタクトレンズを使用している場合は、固着していないかぎり、取り除いて洗淨を続ける。
- ・眼の刺激が続く場合は医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

- ・直ちに水で口の中を洗淨する。
- ・直ちに医師の診断を受けること。
- ・無理に吐かせないこと。
- ・子供などが飲み込んだ懸念がある場合、直ちに医師の診断を受けること。
- ・被災者に意識の無い場合は、口から何も与えてはならない。
- ・必要に応じて、人工呼吸や酸素吸入を行う。
- ・医師に製品ラベルもしくは、SDSをみせる事。

最も重要な兆候及び症状

- ・特になし

応急措置をする者の保護

- ・特になし

医師に対する特別注意事項

- ・特になし

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 5 火災時の措置

### 消火剤

- ・初期火災には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。
- ・大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

### 使ってはならない消火剤

- ・特になし

### 火災時の特有の危険有害性

- ・特になし

### 特有の消火方法

- ・消火作業は、可能な限り風上から行なう。
- ・関係者以外は安全な場所に退去させる。
- ・周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
- ・火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
- ・周囲の設備などの輻射熱による温度上昇を防止するため、水スプレーにより周辺を冷却する。
- ・消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

### 消火を行う者の保護

- ・消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。
- ・消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

## 6 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
- ・漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
- ・漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入を禁止する
- ・作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。
- ・こぼれた場所はすべりやすいために注意する。

### 環境に対する注意事項

- ・流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

### 回収、中和

- ・少量の場合は、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取り、密閉できる空容器に回収する。
- ・大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
- ・回収後の少量の残留分は土砂またはおがくず等に吸収させる。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置する。

### 二次災害の防止法

- ・漏出時は事故の未然防止および拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関に通報する。

## 7 取扱い上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

- ・製品記載の使用上の注意を良く読み、用途以外に使用しないこと。
- ・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・取扱いは、屋外または換気のよい場所で行う。
- ・取り扱い中は、飲食、喫煙を行ってはならない。

#### 保管

##### 適切な保管条件

- ・製品記載の保管条件を読み、適切に保管する事。
- ・容器を密栓する事
- ・日光から遮断し、40℃を超える温度に暴露しないこと。

##### 安全な容器包装材料

- ・特になし

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 8 暴露防止及び保護措置

## 設備対策

- ・ 蒸気または煙やミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

成分名	管理濃度	許容濃度 (日本産業衛生学会)	許容濃度 (ACGIH)
メトキシメチルブタノール	—	—	—
ベンジルアルコール	—	—	—
PEG/PPG-14/2 プロピルヘプチルエーテル	—	—	—
PG	—	—	—
シリカ	設定されていない	第3種粉じん 総粉じん8mg/m <sup>3</sup> 吸入性粉じん 2mg/m <sup>3</sup>	Particlesとして吸入性粒子3, g/m <sup>3</sup> 、吸入性粉じん2mg/m <sup>3</sup>
水添ポリイソブテン	—	—	—
BG	—	—	—
(アクリル酸/アクリル酸 アルキル(C10-30)) コポリマー	—	—	—
ジエチルヘキシルアミン	—	—	—
オキシベンゾン-3	—	—	—
BHT	—	—	—
メチルクロロイソチアゾリ ノン	—	—	—
メチルイソチアゾリノン	—	—	—
香料	—	—	—
赤106	—	—	—
黄4	—	—	—

記載の無いものは、知見なし、あるいはデータなし

## 9 物理的及び化学的性質

外観	: 赤色粘性液体
臭い	: わずかに香料臭
pH	: 6.5
融点/凝固点	: データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	: データなし
引火点	: なし
自然発火温度(発火点)	: データなし
燃焼性	: データなし
燃焼または爆発範囲下限、上限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
比重	: 1.03
溶解性	: 水に一部溶解
オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
その他のデータ	: データなし

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 10 安定性及び反応性

## 反応性

## 化学的安定性

- ・ 通常の取扱いにおいては安定である。

## 危険有害反応性の可能性

- ・ 特になし

## 避けるべき条件

- ・ 高温への暴露、高酸化剤、アルカリ金属、金属粉末との接触

## 混触危険性物質

- ・ 特になし

## 危険有害な分解生成物

- ・ 特になし

## その他

- ・ 特になし

## 11 有害性情報

成分名 化学名	急性毒性 (経口)	急性毒性 (経皮)	急性毒性 (吸入：ガス)	急性毒性 (吸入：蒸気)	急性毒性 (吸入 ：粉塵、ミスト)	皮膚腐食性／刺 激性	眼に対する重篤 な損傷性／眼刺 激性
水	区分外	区分外	分類対象外	区分外	区分外	区分外	区分外
メトキシメチル ブタノール	区分5	区分5	—	—	—	—	区分2B
ベンジルアル コール	区分4	—	—	—	区分4	—	区分2A
PEG／PPG -14／2プロ ピルヘプチル エーテル	区分4	—	—	—	—	—	区分1
PG	—	—	—	—	—	—	—
シリカ	—	—	—	—	—	—	区分2B
水添ポリイソプ テン	—	—	—	—	—	区分3	—
BG	—	—	—	—	—	—	—
アルニカ花エキ ス	—	—	—	—	—	—	—
キュウリ果実エキ ス	—	—	—	—	—	—	—
セイヨウキズタ 葉／茎エキス	—	—	—	—	—	—	—
ゼニアオイ花エキ ス	—	—	—	—	—	—	—
パリエタリアエキ ス	—	—	—	—	—	—	—
セイヨウニワト コ花エキス	—	—	—	—	—	—	—
(アクリル酸／ アクリル酸アル キル (C10- 30)) コポリ マー	—	—	—	—	—	—	—
ジエチルヘキシ ルアミン	区分4	区分3	—	—	区分3	区分1B	区分1
オキシベンゾン -3	—	—	—	—	—	—	—
BHT	区分4	—	—	—	—	区分3	区分2B

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

メチルクロロイソチアゾリノン	区分5	—	—	—	区分2	区分1	区分1
メチルイソチアゾリノン	区分5	—	—	—	区分2	区分1	区分1
香料	—	—	—	—	—	—	—
赤106	—	—	—	—	—	—	—
黄4	区分1	—	—	—	—	—	—

成分名 化学名	呼吸器感受性 ／ 皮膚感受性	生殖細胞変異原性	発がん性	生殖毒性	標的臓器／全身 毒性（単回暴露）	標的臓器／全身 毒性（反復暴露）	吸引性呼吸器有害性
水	— / —	—	—	—	—	—	—
メトキシメチルブタノール	— / —	—	—	—	—	—	—
ベンジルアルコール	— / —	—	—	—	—	—	—
PEG／PPG -14／2プロピルヘプチルエーテル	— / —	—	—	—	—	—	—
PG	— / —	—	—	—	—	—	—
シリカ	— / —	—	—	—	区分3(気道刺激性)	—	—
水添ポリイソブテン	— / —	—	—	—	—	—	区分1
BG	— / —	—	—	—	—	—	—
アルニカ花エキス	— / —	—	—	—	—	—	—
キュウリ果実エキス	— / —	—	—	—	—	—	—
セイヨウキズタ葉／茎エキス	— / —	—	—	—	—	—	—
ゼニアオイ花エキス	— / —	—	—	—	—	—	—
パリエタリアエキス	— / —	—	—	—	—	—	—
セイヨウニワトコ花エキス	— / —	—	—	—	—	—	—
(アクリル酸／アクリル酸アルキル(C10-30))コポリマー	— / —	—	—	—	—	—	—
ジエチルヘキシルアミン	— / —	—	—	—	—	—	—
オキシベンゾン-3	— / —	—	—	—	—	—	—
BHT	— / 区分1	—	—	—	区分1 (神経系)	区分2 (肺、肝臓、甲状腺)	—
メチルクロロイソチアゾリノン	— / 区分1	—	—	—	—	—	—
メチルイソチアゾリノン	— / 区分1	—	—	—	—	—	—
香料	— / —	—	—	—	—	—	—
赤106	— / —	—	—	—	—	—	—
黄4	— / —	—	—	—	—	—	—

— : 区分外 / 分類できない / データがない

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 12 環境影響情報

成分名 化学名	水生環境有害性 (急性)	水生環境有害性 (慢性)
水	—	—
メトキシメチル ブタノール	—	—
ベンジルアル コール	—	—
PEG/PPG -14/2プロ ピルヘプチル エーテル	区分3	—
PG	—	—
シリカ	—	—
水添ポリイソプ テン	—	—
BG	—	—
アルニカ花エキ ス	—	—
キュウリ果実エキ ス	—	—
セイヨウキズタ 葉/茎エキス	—	—
ゼニアオイ花エキ ス	—	—
パリエタリアエキ ス	—	—
セイヨウニワト コ花エキス	—	—
(アクリル酸/ アクリル酸アル キル(C10- 30))コポリ マー	区分3	区分3
ジエチルヘキシ ルアミン	区分2	区分1
オキシベンゾン -3	区分2	—
BHT	区分1	区分1
メチルクロロイ ソチアゾリノン	区分1	—
メチルイソチア ゾリノン	区分1	—
香料	—	—
赤106	—	—
黄4	—	—

— : 区分外 / 分類できない / データがない

オゾン層への有害性: データなし

## 13 廃棄上の注意

- ・廃棄する際は、中身を使いきってから、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 14 輸送上の注意

国際規制

国連分類

非該当

包装等級

該当しない

国連番号

非該当

海洋汚染物質

データなし

国内規制

容器イエローラベル

非該当

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・ 容器の破損、漏れがないことをたしかめる。
- ・ 荷くずれ防止を確実に行う。
- ・ 該当法令に従い、包装、表示、輸送を行う。
- ・ 直射日光を避ける。
- ・ 水漏れ厳禁。
- ・ 横積み厳禁。
- ・ 夏場の輸送時においては、熱い鉄板、地面等の上に直接置かないこと。
- ・ 輸送容器は衝撃を与えないように、ていねいに取扱う。転倒したり、激突させたりしない。

## 15 適用法令

火薬類取締法

対象外

高压ガス保安法

対象外

消防法 ( ) 内は、指定数量

内容量

2kg

(消防法上の非危険物)

2kg

不燃物である

(消防法上の非危険物)

毒物及び劇物取締法(毒劇物取締法)

詳細は 3. 組成、成分情報参照

非該当 : 該当物質は含有しない

労働安全衛生法

表示対象物質を含有する。(詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

通知対象物質を含有する。(詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

労働安全衛生法(有機溶剤中毒予防規則)

非該当 : 該当成分を含有しない。(詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の促進の改善の促進に関する法 (PRTR法)

非該当 閾値以下 (詳細は 3. 組成、成分情報を参照)

整理番号	ペイントシェイブES	作成日	2020年4月6日
4945-01	横浜油脂工業株式会社	改定日	2021年1月1日

Ver.4.8

## 16 その他の情報

### 参考文献

JIS Z 7253 : 2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

GHS分類結果データベース (独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)

中央労働災害防止協会安全衛生情報センターホームページ

15107の化学製品 (化学工業日報社)

JACA (日本オートケミカル工業会) 編集: 化学物質管理データベース

オートケミカル製品のための製品安全データシート作成指針改訂版 (日本オートケミカル工業会)

危険物船舶運送及び貯蔵規則 (海文堂)

産業中毒便覧 (医歯薬出版株式会社)

化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS) 改訂7版

事業者向けGHS分類ガイダンス第2版(平成23年3月) 経済産業省

### ※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

GHSプログラムver. 1\_1